

<豊中だがしや楽校フォーラム「手塚治虫と私たちの社会・子どもたちの未来のために」> (自主事業コース)

■申込み団体名

豊中だがしや楽校実行委員会

■申込み事業の概要

豊中だがしや楽校フォーラム「手塚治虫と私たちの社会・子どもたちの未来のために」
ゲスト：松田道雄（だがしや楽校発案者）、吉田博彦（NPO法人教育支援協会）、阿部進（全国子ども居場所問題協議会）

■交付決定額

235,000 円（事業予算 471,500 円）

■目的

豊中の財産である手塚治虫氏をキーワードに、地域コミュニティや子どもたちの育つ環境を多面的に考察し、広く豊中市内に知らしめる。

◎活動の様子（平成 22 年度）

4 月 29 日（木）、福祉会館 3 階大ホールにて、「こどもたちがたくましく生きるまち・商店街をめざして」と題した講演会が行われました。

昭和 30 年代から現在までの変化を振り返り、地域が変化していく過程を考察することで、地域のつながりを深め、地域を活性化するための課題について考えました。



多くの人が講演会に訪れました。



参加者から、ボランティア活動の現状や子ども達の教育環境など、さまざま質問が飛び交いました。

